

市下水処理場における汚泥の放射性物質濃度等の測定結果（令和 7 年度）

東京電力福島第 1 原子力発電所の事故後、福島県内の下水処理場の汚泥等から比較的高濃度の放射性物質が検出されたことを受けて、大和市内 2 ヶ所の下水処理場（北部浄化センター、中部浄化センター）における放射性物質濃度等の測定を行っています。

1. 下水処理場所在地
北部浄化センター：大和市下鶴間 2 6 9 8 番地
中部浄化センター：大和市深見 3 8 1 1 番地

2. 測定結果

（1）脱水汚泥

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果 (Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 1 3 1	放射性セシウム 1 3 4	放射性セシウム 1 3 7	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	R7年 4月24日	190	不検出	不検出	不検出	湿潤
	R7年 5月20日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
中部浄化センター	R7年 4月24日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	R7年 5月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤

（2）焼却灰

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果 (Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 1 3 1	放射性セシウム 1 3 4	放射性セシウム 1 3 7	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	R7年 4月15日	不検出	不検出	21	21	
	R7年 5月12日	不検出	不検出	27	27	

（3）廃砂

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果 (Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 1 3 1	放射性セシウム 1 3 4	放射性セシウム 1 3 7	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	R7年 4月8日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	R7年 5月14日	不検出	不検出	11	11	

3. 空間放射線量の測定結果

μSv：マイクロシーベルト

下水道施設名	測 定 日	測定値 (μSv/h)				備考
		東	西	南	北	
北部浄化センター	R7年 4月24日	0.045	0.043	0.051	0.034	
中部浄化センター	R7年 4月24日	0.037	0.044	0.031	0.049	

※【測定機器】

環境放射線モニタ（株堀場製作所製 P A - 1 0 0 0）

なお、これらの測定機器は簡易型測定機器であり、神奈川県公表の測定値とは単純に比較することはできません。

【測定地点】

各浄化センター敷地境界付近の東西南北 4 地点を地表より 1 m で測定。

4. 今後の対応

- 平成 2 3 年 6 月 1 6 日付けで国から示された「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取扱いに関する考え方」及び平成 2 4 年 1 月 1 日付けで施行された「平成 2 3 年 3 月 1 1 日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」など関連法令の基準に沿って、引き続き対応していきます。
- 焼却灰に含まれる放射性物質濃度は、100Bq/kg 以下で横ばいとなっておりますので、可能な限り資源化を進めていきます。
- 今後も、測定結果については、市ホームページを通じ公表を行っていきます。

<問い合わせ>

水質管理センター（北部浄化センター）
大和市下鶴間 2 6 9 8 番地
電話：0 4 6 - 2 6 0 - 5 7 9 1